

# 鹿児島県漁海況週報

令和4年4月28日発行(4月21日～4月27日)  
第2951報【旧暦:3月21日～3月27日/月齢:19.9～25.9/潮汐:中潮～中潮】



鹿児島県水産技術開発センター  
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号  
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218

## 【海況】

### ○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

黒潮北縁域は、4月27日現在、屋久島御崎の南4.8マイル付近にある。

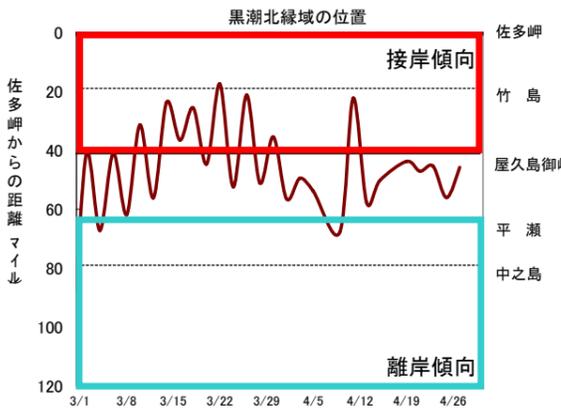
### ○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、4月26日現在、30マイル付近にある。

### ○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して佐多岬、竹島で0.2～0.6℃降温し、甌海峡で変わらず、その他の海域で0.3～2.1℃昇温した。

平年比較では、黒潮流域、竹島、甌海峡で“かなり高め”、その他の海域で“著しく高め”となった。



### 表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	25.9	+0.7	+1.6	かなり高め
鹿児島	21.9	+0.6	+3.3	著しく高め
佐多岬	22.7	-0.2	+3.0	著しく高め
竹島	23.4	-0.6	+2.4	かなり高め
屋久島御崎(永田岬)	24.7	+0.3	+2.6	著しく高め
中之島	25.8	+1.1	+2.0	著しく高め
笠利崎	25.3	+1.5	+2.7	著しく高め
与路島	25.2	+2.1	+2.9	著しく高め
与論	24.9	+1.5	+2.3	著しく高め
甌海峡	20.5	+0.0	+1.5	かなり高め

鹿児島～那覇定期客船観測は4/27-4/28  
(データは水産庁「水産資源調査・評価推進委託事業」で取得)  
串木野～甌定期客船観測は4/28

## 【漁況】

### ○定置網

甌島海域では、メジナ(500～600g)が50kg/日の入網。西薩南部海域では、ブリ(5～6kg)が0.3～1t/日、アカマス(100g)が150kg/日、トビウオ(130g)が100kg/日、マサバ(10g)が100kg/日、ヒラソウダ(1kg)が50kg/日、チダイ(150g)が50kg/日、1日のみコマサバ(50～100g)が2t、シイラ(3～4kg)が200kg、マアジ(100～200g)が200kgの入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、ブリ(5～6kg)が1.8～2.9t/日、マアジ(80～120g)が0.7～1.3t/日、イシダイ(1.1～1.7kg)が90～150kg/日、1日のみハマエフィキ(2.5kg)が360kgの入網。鹿児島湾口部大隅半島側は、週計でコマサバ(300g)が12.8t、マアジ(100～300g)が8.3t、イサキ(0.5～1kg)が290kg、コショウダイ(3kg)が170kg、カンパチ(1.5kg)が100kgの入網。大隅半島東部海域では、週計で39統がマアジ小、サハ類中、サハ類小主体に25tの入網。志布志湾南部海域では、週計でマアジ、カクチイシ、チウオ主体に13.3tの入網。

### ○バッチ網

志布志湾海域では、製品で9.3tの入札があった。

(旋網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の表に記載しています。)

### 業種別・漁港別水揚げ状況

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日1統	前週		前年同期	
							隻数	漁獲量	隻数	漁獲量
旋網	阿久根	大	5	205	サハ類大44 サハ類中27 サハ類小23	41.1	3	58	0	—
		中	5	23	甌東 縄瀬 串木野沖	4.7	3	16	17	76
	枕崎	大	5	294	西沖 臥蛇島 甌東	58.8	1	58	9	357
		中	8	170	湯瀬	21.3	6	130	25	807
	内之浦	中	0	—		—	0	—	0	—
	山川	中	0	—		—	0	—	0	—
	計	大	10	499		49.9	4	116	9	357
中	13	194		14.9	9	146	42	883		
東海旋網	阿久根	0	—		—	0	—	0	—	
	枕崎	1	107	ブリ75 マアジ中小19	107.0	1	46	2	130	
棒受網	阿久根	12	7	阿久根沖	0.6	4	1	7	4	
	内之浦	0	—		—	0	—	0	—	
定置網	内之浦	39	25		0.6	41	52	41	48	
刺網	阿久根	44	5	甌 阿久根沖 長島 牛深沖	0.1	31	3	47	7	
カツオ竿釣	枕崎	大	0	—		—	0	—	1	115
		小	0	—		—	0	—	0	—
	海旋	1	789	カツオ小84 キハダ12	789.3	1	747	0	—	
海外旋網	山川	中	10	85	カツオ小51 キハダ30 カツオ大8	8.5	6	61	6	64
		海旋	2	847	カツオ小86 キハダ12	423.5	2	1379	1	691

### ○トビウオロープ曳網

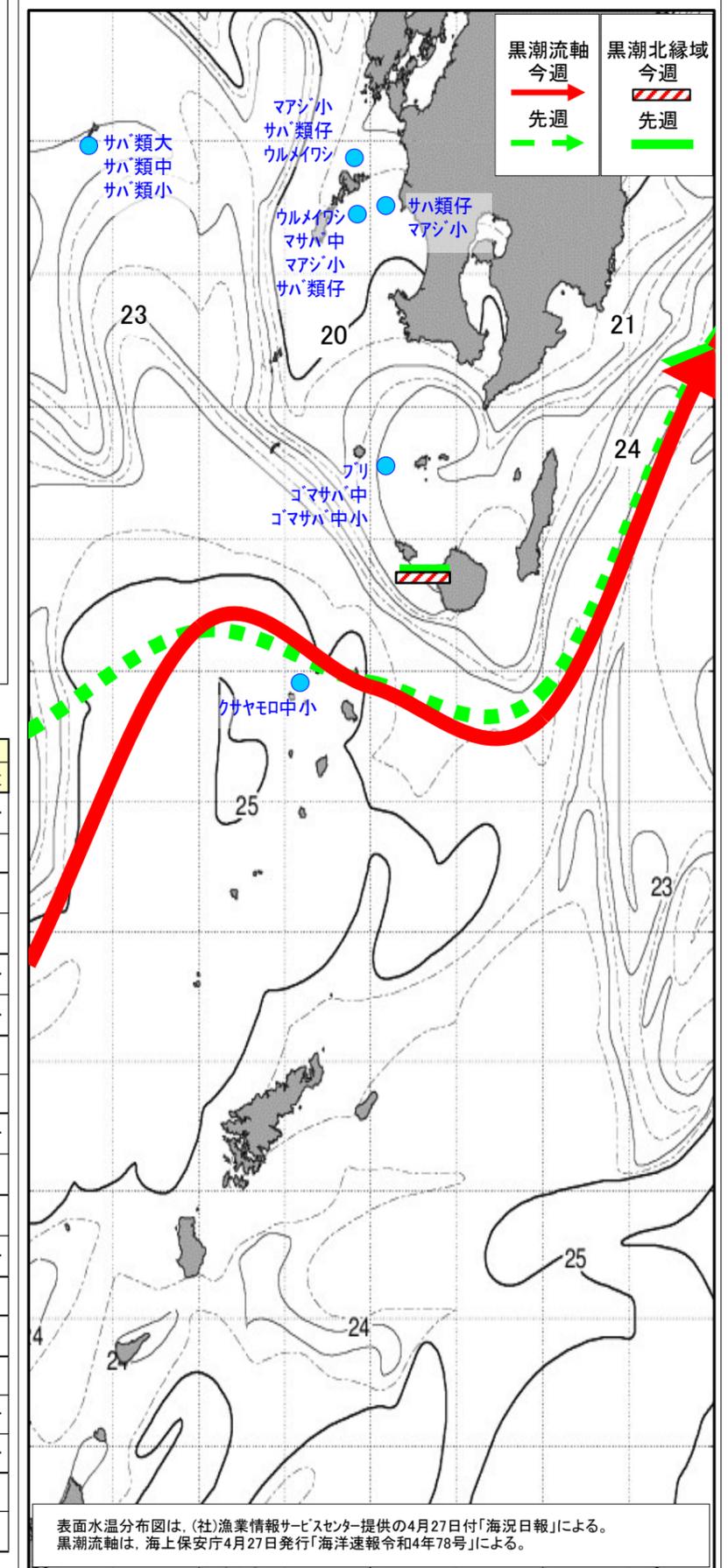
種子島海域では、中トビを50箱/統・日の漁。屋久島海域では、大トビを3～8箱/統・日、中トビを42～96箱/統・日、中中トビを11～13箱/統・日、中中小トビを23～25箱/統・日、小トビを2～5箱/統・日、セトビを1箱/統・日の漁。

### ○キビナゴ刺網

甌島海域では、5～14箱/隻・日の漁。西薩南部海域では、9～23箱/隻・日の漁。

### ○その他

西薩海域では、ごち網でマダイ(0.4～2kg)を18～50kg/隻・日、チダイ(300g)を10～20kg/隻・日の漁。曳網でサワラ(1kg)を10kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、1日のみ小型底曳網でヒゲナガエビを50kg/隻の漁。志布志湾海域では、小型底曳網でマダイ(1～2kg)を20kg/隻・日、ハモ(1kg)を20kg/隻・日の漁。屋久島海域では、一本釣りコマサバ(600～700g)を30～40尾/隻・日の漁。奄美南部海域では、旗流しの3～8日操業でテイカ(胴体のみ11kg)を110～206kg/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の4月27日付「海況日報」による。  
黒潮流軸は、海上保安庁4月27日発行「海洋速報令和4年78号」による。